

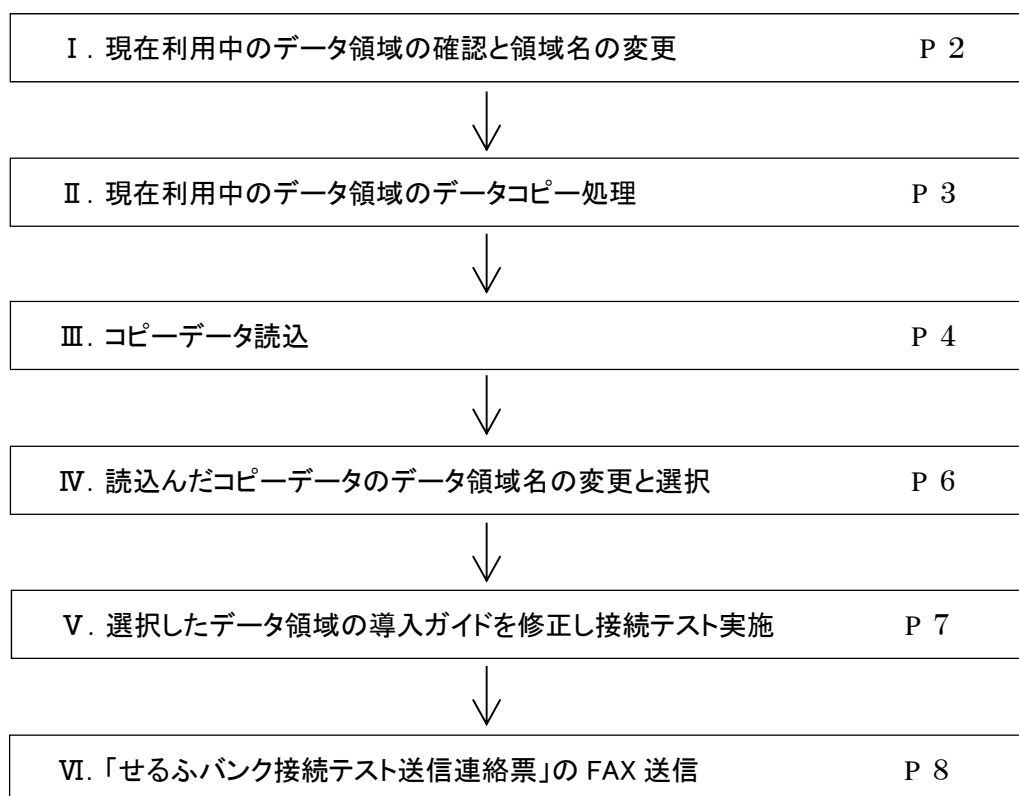
国内版「せるふバンク」から外為対応版「せるふバンク」への変更ガイド

国内版「せるふバンク」から外為対応版「せるふバンク」へ変更されるお客さまは、お手数ですが、次頁以降の「契約変更のテスト手順」に沿って、接続テストを実施いただきますようお願い申し上げます。

※外為対応版「せるふバンク」での本番ご利用は、弊行からの接続テスト正常終了の結果ご連絡後となりますのでご注意ください。

※操作上の改良のため、マニュアルの表記と実際の画面・操作方法が異なることがあります。
この場合には、実際の画面・操作方法を優先させていただきます。

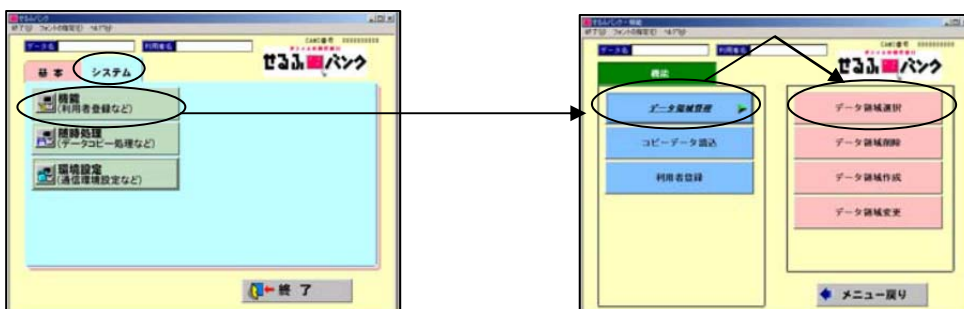
【処理の流れ】



契約変更のテスト手順

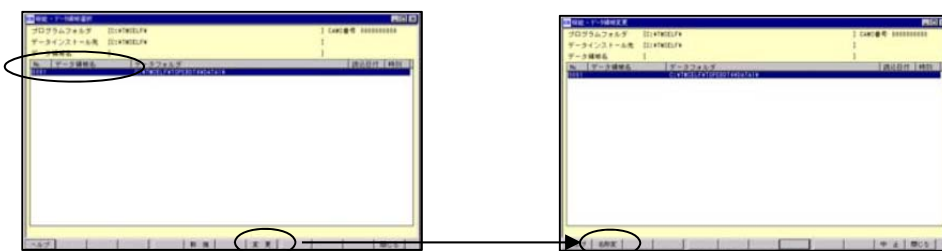
《 I. 現在利用中のデータ領域の確認と領域名の変更》

- ① [システム]－[機能]－[データ領域管理]－[データ領域選択] メニューを選択します。



- ② 現在利用中のデータ領域の「No.」と「データ領域名」を確認し、現在利用中のデータ領域をクリック（青色に反転表示）します。

[変更]ボタン(F8 キー)をクリックします。続けて[名称変]ボタン(F2 キー)をクリックします。



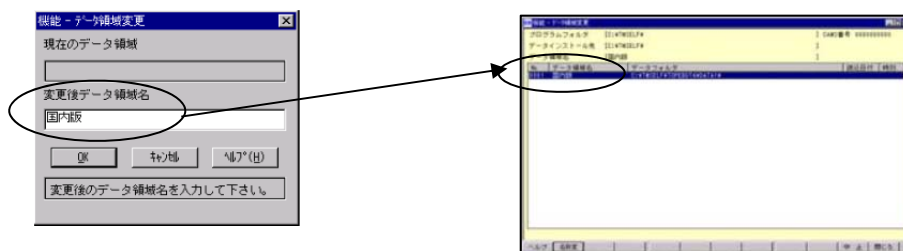
- ③ [機能－データ領域変更]ダイアログボックスが表示されます。

[変更後データ領域名]欄に「国内版(または国内版せるふバンクと分かる名称)」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

(※後で登録する外為対応版せるふバンクと区別がつく名称で登録します。)

[機能－データ領域変更]画面に戻ります。

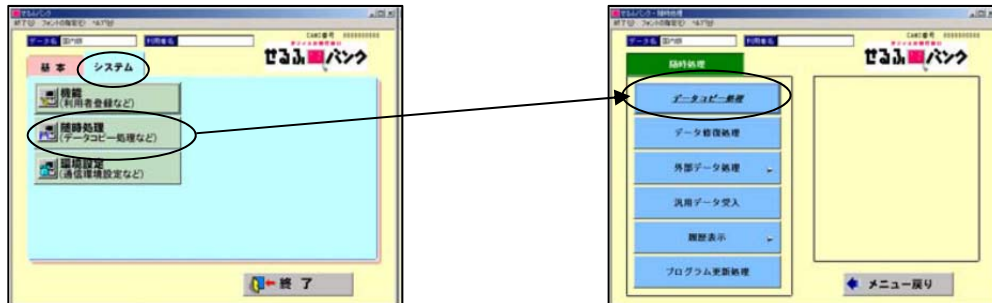
[データ領域名]が上記で指定した名称になっていることを確認し、[中止]ボタンをクリックします。続けて、そのデータ領域をダブルクリックします。



- ④ [機能]メニューに戻ります。「メニュー戻り」ボタンをクリックし、[システム]メニューに戻ります。データ名が[国内版]で表示されます。

《 II. 現在利用中のデータ領域のデータコピー処理》

- ① [システム]－[随時処理]－[データコピー処理]メニューを選択します。

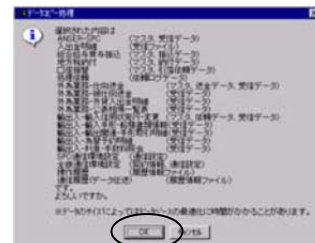


- ② [随時処理－データコピー処理]画面が表示されます。
全体データのデータコピー処理を行います。
[データ領域指定]で「全選択」にチェックをつけ、[コピー先のフォルダ]欄にコピー先のフォルダをフルパスで指定し、[OK]ボタンをクリックします。

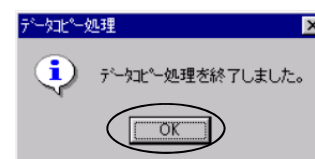
👉 コピー先のフォルダの指定方法につきましては次頁の【コピー先のフォルダの指定方法】をご参照ください。



- ③ メッセージが表示されたら、内容を確認し、[OK]ボタンをクリックします。
何度か確認メッセージが表示されます。内容を確認し、[OK]ボタンをクリックしてください。



- ④ 右記メッセージが表示されたらデータコピー処理は完了です。[OK] ボタンをクリックします。
[随時処理－データコピー処理]画面の[キャンセル]ボタンをクリックし、[随時処理]メニューに戻ります。



- ⑤ [メニュー戻り]ボタンをクリックし、[システム]メニューに戻ります。

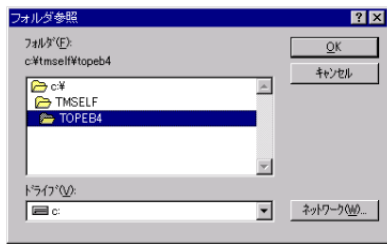
※データ領域(国内版せらふバンク契約)が複数存在し、各データ領域を外為対応版に変更する場合は、《 I. 現在利用中のデータ領域の確認と領域名の変更 P2》及び、《 II. 現在利用中のデータ領域のデータコピー処理 P3》を各データ領域毎に行ってください。

☞ 【コピー先のフォルダの指定方法】

例：Cドライブに任意のフォルダを新規に作成しバックアップを保存する場合

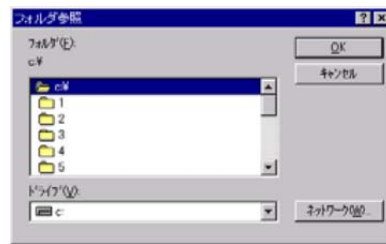
① [参照(B)] ボタンをクリックします。

[フォルダ参照] 画面が表示されます。



② 「C:¥」のフォルダをダブルクリックし

[OK] ボタンをクリックします。



③ [随時処理-データコピー処理] 画面に戻ります。

[コピー先のフォルダ] 欄で[C:¥]の後ろをマウスで一度クリックします。[C:¥]の後ろでカーソルが点滅している状態で、続けて、任意のフォルダ名を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

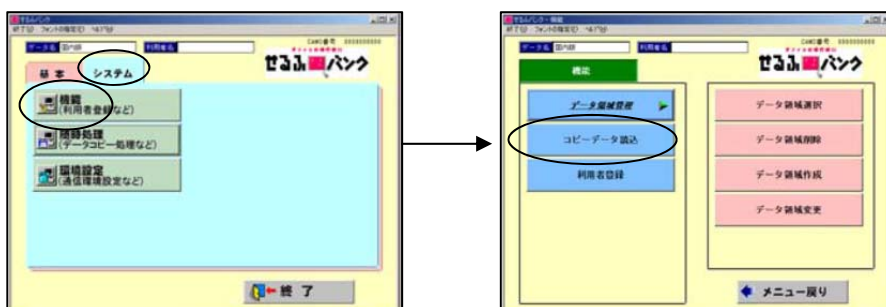
※任意のフォルダ名には、例えば「せるふバックアップ」、「お客さま CAMS 番号」などを指定します。



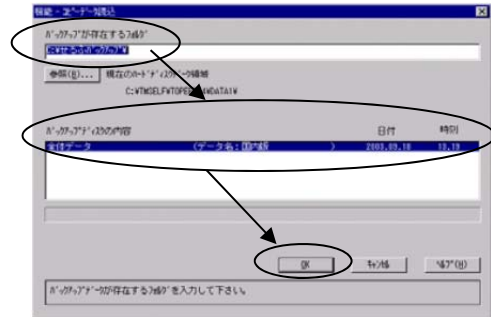
注：ハードディスクにバックアップを保存する場合は、必ず、任意のフォルダを新規に作成し、保存してください。Cドライブ直下(C:¥)や、TMSELFフォルダ内(MTUSELFフォルダ内やMUGSELFフォルダ内)には、バックアップを保存しないようお願いいたします。


《Ⅲ. コピーデータ読込》

① [システム] - [機能] - [コピーデータ読込]メニューを選択します。



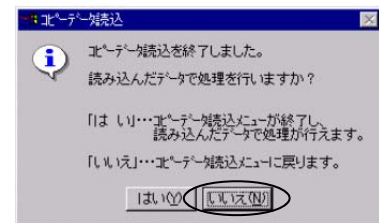
- ② 全体データのコピーデータ読込を行います。
 [機能-コピーデータ読込]画面で、[バックアップが存在するフォルダ]欄にバックアップが存在するフォルダをフルパスで指定します。
 [バックアップディスクの内容]欄に表示された「全体データ」を選択し、[OK]ボタンをクリックします。




 バックアップが存在するフォルダの指定方法につきましては、下記の【バックアップが存在するフォルダの指定方法】をご参照ください。

何度か確認メッセージが表示されます。内容を確認し[OK]ボタンをクリックしてください。

- ③ 右記のメッセージが表示されたらコピーデータ読込は完了です。[いいえ]ボタンをクリックします。
 [機能-コピーデータ読込]画面の[キャンセル]ボタンをクリックし、[機能]メニューに戻ります。

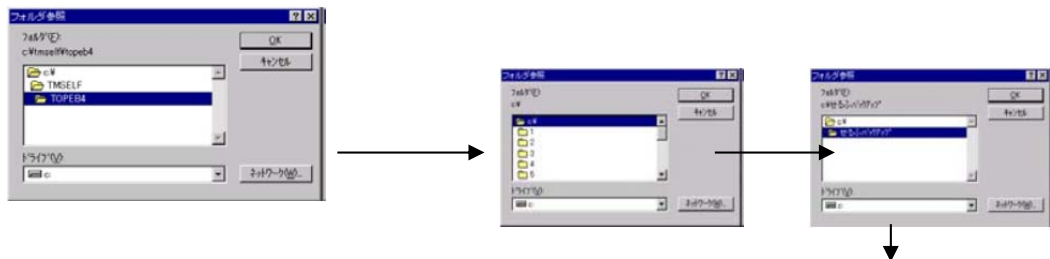


※データ領域(国内版せるふバンク契約)が複数存在し、各データ領域ごとに「全選択」でデータコピー処理を行っている場合は、各データ領域のコピーデータ読込を行ってください。

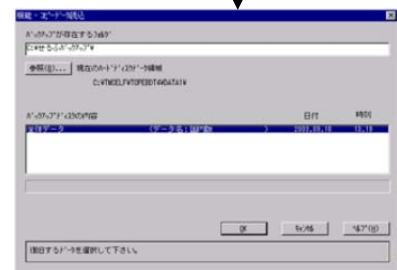
 【バックアップが存在するフォルダの指定方法】

例: Cドライブの任意のフォルダにバックアップを保存している場合

- ① [参照(B)]ボタンをクリックします。
 [フォルダ参照]画面が表示されます。
- ② 「C:\¥」のフォルダをダブルクリックします。
 続けて、バックアップが存在するフォルダをダブルクリックし、[OK]ボタンをクリックします。



- ③ [機能-コピーデータ読込]画面に戻ります。
 [バックアップが存在するフォルダ]欄にバックアップが存在するフォルダが正しく指定され、[バックアップディスクの内容]欄で「全体データ」が選択されていることを確認し、[OK]ボタンをクリックします。



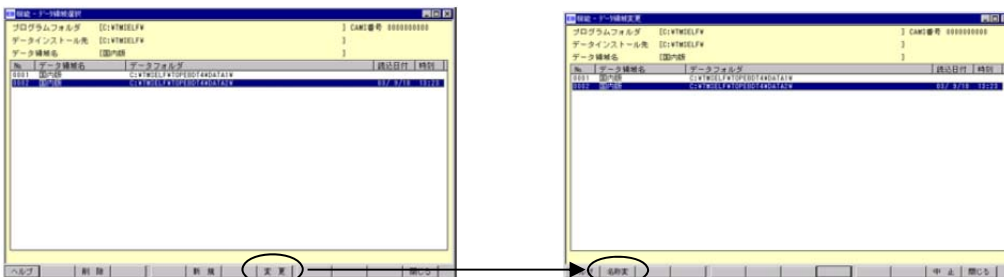
《 IV. 読込んだコピーデータのデータ領域名の変更と選択》

- ① [機能]－[データ領域管理]－[データ領域選択] メニューを表示します。



- ② [機能]－[データ領域選択]画面が表示されます。
読込んだデータ領域をクリック(青色に反転表示)します。

[変更]ボタン(F8 キー)をクリックします。続けて[名称変]ボタン(F2 キー)をクリックします。



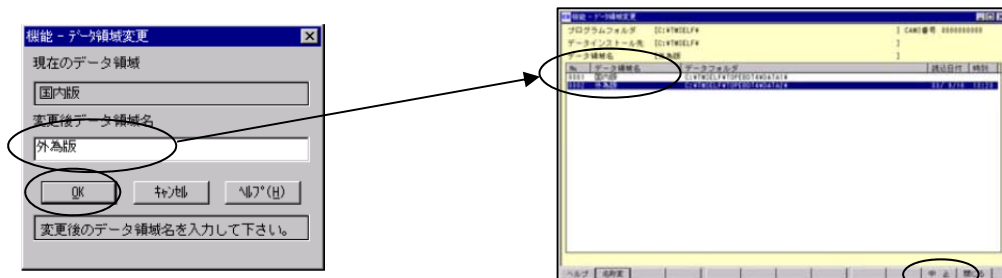
- ③ [機能]－[データ領域変更]ダイアログボックスが表示されます。

[変更後データ領域名]欄に「外為版(または外為対応版せるふバンクと分かる名称)」を入力し、[OK]ボタンをクリックします。

(※先に登録した国内版せるふバンクと区別がつく名称で登録します。)

[機能]－[データ領域変更]画面に戻ります。

[データ領域名]が上記で指定した名称になっていることを確認し、[中止]ボタンをクリックします。
続けてそのデータ領域をダブルクリックします。



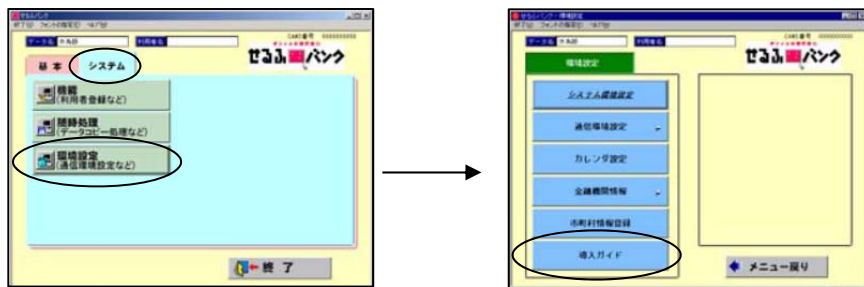
- ④ [機能]メニューに戻ります。[メニュー戻り]ボタンをクリックし、[システム]メニューに戻ります。
データ名が[外為版]で表示されます。

《 V. 選択したデータ領域の導入ガイドを修正し接続テスト実施》

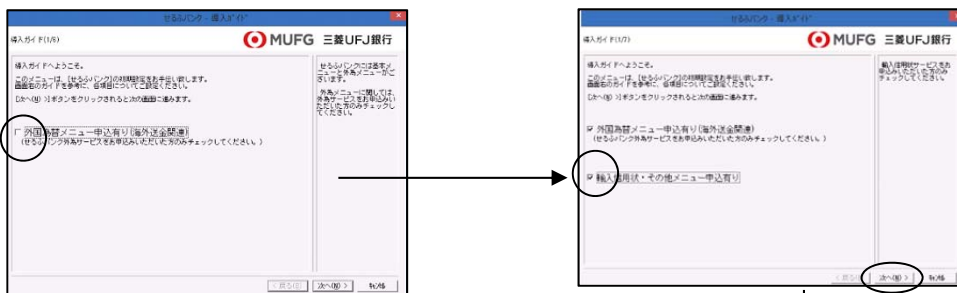
お手元に外為対応版「せるふバンク利用申込書」をご準備ください。

※下記操作詳細につきましては、【導入マニュアル】第1章 導入編 [環境自動構築 7-1 導入ガイドについて]～[環境自動構築 7-8 接続テスト]をご参照ください。

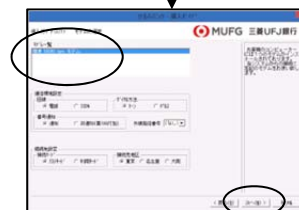
- ① [システム]－[環境設定]－[導入ガイド]メニューを選択します。



- ② 「外国為替メニュー申込有り(海外送金関連)」チェックボックスにチェックを付けます。
「輸入信用状・その他メニュー申込有り」チェックボックスが表示されますので、
輸入信用状受付サービスをご契約いただいているお客さまは、チェックを付けて
[次へ]ボタンをクリックしてください。

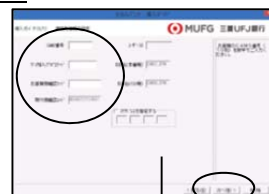


- ③ [モデムの選択]画面：
[接続モード]を「テストモード」に変更します。
[次へ]ボタンをクリックします。

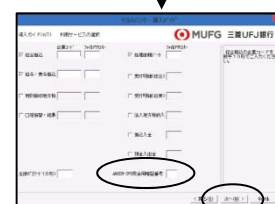


※国内版と外為対応版せるふバンクで、ご契約内容が異なる箇所のみ設定を変更します。

- ④ [接続先情報の設定]画面：
[CAMS 番号]、[お客様側確認コード]は必ず変更しま
す。[次へ]ボタンをクリックします。



- ⑤ [利用サービスの選択]画面：
[ANSER-SPC 照会用暗証番号]を設定されている場合
は必ず変更します。[次へ]ボタンをクリックします。



- ⑥ [口座情報の設定]画面：
設定内容を確認し、[次へ]ボタンをクリックします。



- ⑦ [外為メニューの設定]画面：
必要な情報を全て入力し、[次へ]ボタンをクリックします。



- ⑧ [完了]ボタンをクリックします。
「エントリーはデフォルトの電話帳にすでに存在します。
上書きしますか？」のメッセージが表示されたら
[キャンセル]ボタンをクリックします。



- ⑨ 接続テストを実施します。

※データ領域(外為対応版せるふバンク契約)が複数存在する場合は、各データ領域ごとに接続テストを実施してください。

《 VI. 「せるふバンク接続テスト送信連絡票」のFAX送信》

接続テスト終了後、すぐに「せるふバンク接続テスト送信連絡票」に必要事項をご記入のうえ、CAMS センター宛にFAX送信をお願いいたします。

※複数の外為対応版せるふバンク契約についてテストを実施された場合は、テスト実施契約ごとに「せるふバンク接続テスト送信連絡票」のFAX送信が必要となります。

(ご注意)

FAX 送信はテスト実施日の当日午後 5 時までをお願いいたします。

午後 5 時までにご送信いただけない場合、テスト結果をご連絡できません。その場合、再テストが必要となりますのでご注意ください。